

月ヶ瀬地区地域ミーティング
(通算第88回)

開催日	平成27年11月2日(月)
開催時間	午後7時～午後8時30分
会場	月ヶ瀬行政センター
参加者	29名



地 域 課 題	市 の 回 答
1. 防災無線による防災情報の伝達手段の維持について	1. 地域内全体に防災無線が伝わっていないことは認識している。緊急告知ラジオ、防災情報メールでも災害情報を伝達しており、活用してほしい。
2. 指定非難場所の確保について	2. 地域の中央部に指定避難場所が集中していることは認識しており、使用可能な施設について地域と協力しながら調査・検討したい。
3. 月ヶ瀬地区内の市道拡幅について	3. 梅林周遊道路の早期完成を優先し、他の路線については、具体的な要望と実情を聞き協議していきたい。
4. 空家対策の充実について	4. 危険家屋等については、現地確認して所有者を調べ、適切管理を働きかけている。利活用する場合には、空家バンクを創設して定住促進を図る等、空家対策の充実を図っていきたい。
5. 山村活性化交付金事業について	5. 3年間の事業期間の中で、農林水産省と連絡調整を図りながら、事業を推進したい。
6. 月ヶ瀬梅林の植栽計画について	6. 県と調整を図りながら、新年度の予算確保をした上で、地域の方々の力も借り、月ヶ瀬梅林の維持・拡充に努めたい。
7. 名勝指定100年とこれからの100年に向けて	7. 月ヶ瀬梅溪の景観保全とともに、文化的資源も保存整備して活用していく必要があり、まずは7年後の

<p>8. 茶業振興に対する継続支援について</p> <p>9. 月ヶ瀬中学校の改修工事について</p>	<p>全国初の名勝指定100年の節目に月ヶ瀬の梅林・梅溪を全国にアピールしたい。</p> <p>8. 継続して大和茶を他の商品と同様にPRしていきたいと考えており、従来の方法ではなく、マーケティング調査等も実施して、競争力のある商品を開発していける様なバックアップもしたい。</p> <p>9. 地域や教員の方々の声も聞きながら、出来るだけ子ども達に負荷をかけることが無い様に、学習環境の保持に努めたい。</p>
--	--